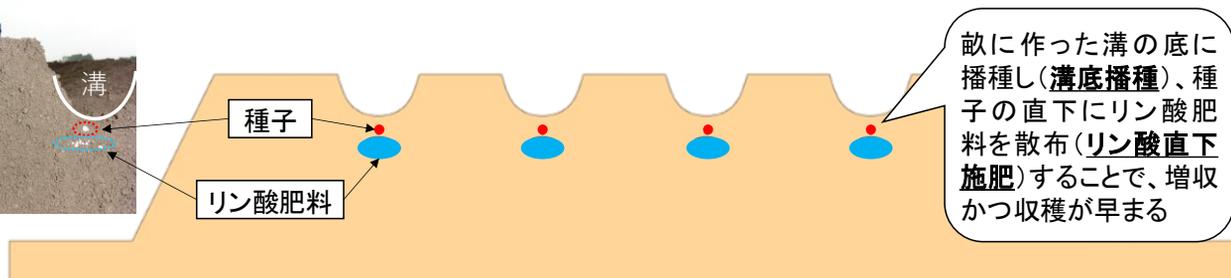


## タマネギ直播栽培の5作業が1回で —安定生産と作業性を両立する作業機を開発—

- タマネギ直播栽培において、①耕うん、②畝および溝の成型、③施肥、④播種、⑤農薬散布の5種類の作業を1工程で行うことができる作業機を開発
- 慣行の苗移植体系に比べ、労働時間が24%減
- 直播栽培の課題である出芽と初期生育を安定・促進させ、単収が同等以上



逆転ロータリーを使うことで直播栽培に適した細かい土になり、畝立て栽培下で出芽や生育を向上させる溝底播種技術と、タマネギの生育を促進させるリン酸直下施肥術を組み合わせ活用できる。育苗を必要とせず、同時に複数の作業を行うことができるため、作業時間は慣行の苗移植体系に比べて24%削減。また、基肥のリン酸施用量の削減も期待。



### 導入により期待される効果

本州以南でタマネギ直播栽培の生産が安定し、作業時間および生産コストの削減に貢献できる。また、リン酸不足を直下施肥で補うことができるため、特に水田の転換作物としての導入にも期待される。作業機は2021年7月に市販化。